

運動部史

\* 県大会以上の大会において、個人は優勝、団体は第3位以上を掲載する。しかし、学校ないし各部の活躍のエポックと思われる事項(\*)については適宜掲載する。

|   | 部 名  | 花巻商業高等学校・<br>富士短期大学附属花巻高等学校 | 谷村学院高等学校                                | 花巻東高等学校 |  |        |   |
|---|------|-----------------------------|---|---------|--|--------|---|
| 1 | 陸上競技 | S38.10                      | 奥羽横断駅伝で初優勝                              | S37.6   | 県高校総体走高跳で古川笑子選手が優勝   | S57.6  | 県高校総体で女子が3度目の総合優勝                                 |
|   |      | S38.12                      | 気仙一周駅伝で初優勝                              |         |  | S59.11 | 第1回県高校女子駅伝で初優勝(以後12年連続優勝)                         |
|   |      | S39.4                       | 盛岡市内継走大会で初優勝                            | S38.6   | 県高校総体砲丸投で佐々木裕子選手が優勝。東北大会でも2位入賞し、全国高校総体に出場                                  | S61.4  | 第41回盛岡市内一周継走大会で優勝(以後連続10回優勝)                      |
|   |      | S39.10                      | 全国高校駅伝県予選で初優勝し、第15回全国高校駅伝競走大会に初出場       |         |  | H1.12  | 女子第1回全国高校駅伝競走大会に出場(以来7年連続出場)                      |
|   |      | S39.10                      | 奥羽横断駅伝で2年連続優勝                           | S49.6   | 高校総体女子トラックの部で初優勝(以後9年連続優勝)   | H3.2   | *岩手日和文化賞を受賞                                       |
|   |      | S41.4                       | 盛岡市内継走大会で2度目の優勝(以来46年まで6年連続優勝)          | S50.5   | 工藤淑子選手が県高校初の短距離三種目(100m・200m・400m)制覇                                       | H3.6   | 県高校総体で女子が4度目の総合優勝                                 |
|   |      | S41.10                      | 奥羽横断駅伝でも3回目の優勝                          |         |  | H5.10  | 県高校女子駅伝で10連覇を達成                                   |
|   |      | S41.12                      | 気仙一周駅伝で2回目の優勝(以来45年まで5年連続優勝)            | S51.10  | 第27回新人陸上で女子総合初優勝。女子トラックの部でも初優勝   | H5.12  | *女子駅伝チームが花巻市教育表彰を受賞                               |
|   |      | S42.1                       | 10kmロードレース岩手県大会団体で初優勝(以来46年まで6年連続優勝)    | S52.6   | 県高校総体女子400mリレーにて高校新記録で初優勝。女子総合初優勝  | H6.12  | 女子全国高校駅伝で過去最高の21位に躍進                              |
|   |      | S42.10                      | 全国高校駅伝県予選会で2回目の優勝(以来47年まで6年連続優勝)        | S53.6   | 東北高校陸上トラックの部で初優勝   | H7.8   | 国体3,000mで高橋美奈子選手が第4位                              |
|   |      | S42.11                      | 一関～盛岡間駅伝で初優勝(以来47年まで6年連続優勝)             | S53.6   | 400mリレー(菊池美知子・伊藤真智子・藤原友江・中田由美の四選手)にて県高校新記録で第2位                             | H13.12 | 女子第13回全国高校駅伝競走大会6年ぶり8度目の出場                        |
|   |      | S42.12                      | 全国高校駅伝に2度目の出場、結果は15位であった(以来47年まで6回連続出場) | S53.8   | 全国高校総体女子200mで伊藤真智子選手が第6位(県女子短距離初の快挙)                                       | H15.4  | 第58回盛岡市内一周継走大会で8年ぶり11度目の優勝                        |
|   |      | S47.10                      | 奥羽横断駅伝で2年連続5回目の優勝                       | S54.5   | 県高校総体で女子が2度目の総合優勝。同じく藤原友江選手が100mで県新。そして中田由美選手が200m・400mを、小峯順子選手が砲丸投・円盤投で制覇 | H15.5  | 県高校総体800m・1,500m・3,000mで小原悠選手が優勝し、前人未踏の中長距離3冠王となる |
|   |      | S48.12                      | 気仙一周駅伝で7回目の優勝                           |         |  | H15.10 | 静岡国体少年A1,500mで小原悠選手が8位入賞                          |
|   |      | S49.10                      | 茨城国体陸上5,000mで照井典勝選手が第7位                 | S54.10  | 新人戦で女子が2度目の優勝  | H15.12 | 女子第15回全国高校駅伝競走大会に2年ぶり9度目の出場                       |
|   |      | S49.10                      | 奥羽横断駅伝で6回目の優勝                           | S55.6   | 県高校総体200m・400mで中田選手が優勝   | H16.4  | 第59回盛岡市内一周継走大会で2年連続12度目の優勝、                       |
|   |      | S49.12                      | 気仙一周駅伝で2年連続8回目の優勝                       |         |  | H16.5  | 第56回県高校総体1,500Mにて小原悠選手                            |
|   |      | S50.1                       | 10kmロードレース岩手県大会団体で7回目の優勝                | S56.6   | 県高校総体400mで寺沢真由美選手が県新で優勝。また東北高校陸上でも優勝。                                      |        |   |
|   |      |                             |   | S56.8   | 全国高校総体女子砲丸投で高橋幸恵選  |        |   |

|  |  |  |  |       |   |
|--|--|--|--|-------|---|
|  |  |  |  | 手が第8位 | <p>H16.12 女子第16回全国高校駅伝競走大会に2年連続10度目の出場</p> <p>H17.4 第60回盛岡市内一周継走大会で3年連続13度目の優勝、</p> <p>H17.12 女子第17回全国高等学校駅伝競走大会に3年連続11度目の出場</p> <p>H18.4 第61回盛岡市内一周継走大会で4年連続14度目の優勝。男子は準優勝</p> <p>H18.6 東北高校陸上競技大会400mで木村寿充選手が5位入賞</p> <p>H18.8 全国高校総体400mに木村寿充選手が出場</p> <p>H18.12 女子第18回全国高等学校駅伝競走大会に4年連続12度目の出場で44位</p> <p>H19.7 平成19年度国体最終選考会で男子400mで高橋証選手が優勝。女子3,000mで佐藤久瑠実選手が優勝。ともに秋田国体出場</p> <p>H19.10 第19回全国高等学校女子駅伝競走大会岩手県予選会で2位。東北大会出場</p> <p>H20.4 第63回盛岡市内一周継走大会で3位</p> <p>H20.6 東北高校陸上競技大会女子800mで松田真樹選手が3位入賞</p> <p>H20.8 全国高校総体800mに松田真樹選手が出場</p> <p>H20.10 大分国体少年A800mに松田真樹選手が出場</p> <p>H20.10 第20回全国高等学校女子駅伝競走大会岩手県予選会で2位。東北大会出場</p> <p>H21.9 第61回岩手県高等学校新人陸上競技大会男子400mで瀬川貴文選手が優勝。東北新人陸上でも2位入賞</p> <p>H22.5 県高総体で中村茂美が走高跳で優勝、東北大会で3位入賞し、第63回インターハイに出場。</p> <p>H22.7 県選手権大会の走高跳で中村茂美が優勝。</p> |
|--|--|--|--|-------|---|

|  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  | <p>男子 4×100mリレーは準優勝</p> <p>H22.7 国体最終予選会で佐藤武瑠が B100m で優勝。少年共通 4×100mリレー優勝。少年共通 4×400mリレー準優勝。佐藤武瑠は第 65 回国民体育大会へ出場</p> <p>H22.9 県新人戦で、4×400mリレー準優勝。東北大会に出場。</p> <p>H22.10 東北新人戦で、中村茂美が走高跳で準優勝、佐藤武瑠が 100m で 4 位入賞</p> <p>H23.6 佐藤武瑠が 100m でインターハイに出場</p> <p>H23.8 新人大会で、佐藤武瑠が 100m で優勝。</p> <p>H23.9 東北新人戦の 100m で佐藤武瑠、走幅跳で大洞亮輔、1500m で高橋優佳、七種競技で佐々木舞が入賞</p> <p>H23.10 大洞亮輔が少年 B 走幅跳で国民体育大会に出場</p> <p>H23.10 第 23 回全国高等学校女子駅伝競走大会岩手県予選会で第 2 位、東北大会出場</p> <p>H24.5 第 64 回岩手県高等学校総合体育大会にて大洞亮輔が走幅跳で、平野香苗が 800m で優勝。</p> <p>H24.6 *全国高等学校総合体育大会に、走幅跳で大洞亮輔が出場。4×100mリレーで熊谷公治・佐藤武瑠・吉田豪・植澤凱基が、この競技初出場を果たす。</p> <p>H24.10 第 24 回全国高等学校女子駅伝競走大会岩手県予選会で 2 位、東北大会出場</p> <p>H25.5 第 65 回岩手県高等学校総合体育大会にて大洞亮輔が走幅跳で優勝。</p> <p>H25.10 大洞亮輔が少年 A 走幅跳で、小原勇汰が少年 B 200m および成年少年共通 400m リレーで国民体育大会に出場。</p> <p>H25.10 第 25 回全国高等学校女子駅伝競走大会岩</p> |
|--|--|--|--|--|--|--|

|   |        |  |   |  |  |   |
|---|--------|--|---|--|--|---|
|   |        |  |   |  |  | <p>H26.10 手県予選会で2位, 東北大会出場<br/>第26回全国高等学校女子駅伝競走大会岩手県予選会で2位, 東北大会出場</p> <p>H27.10 第27回全国高等学校女子駅伝競走大会岩手県予選会で2位, 東北大会出場</p> <p>H28.8 第68回岩手県高等学校総合体育大会にて, 松村五壽が三段跳びで優勝し, 東北大会で第3位となり, インターハイに出場。</p> <p>H28.8 第33回全国高等学校陸上競技選抜大会に新田夏樹が300mHで出場</p> <p>H28.10 第28回全国高等学校女子駅伝競走大会岩手県予選会で2位, 東北大会出場</p> |
| 2 | 卓球     |  |   |  |  | <p>H20.3 第35回全国高等学校選抜卓球大会岩手県予選シングルスで高橋歩夢選手が優勝 全国大会出場</p> <p>H26.10 *長崎がんばらんば大会に堀合克巳が出場し, 一般男子の部ブロックで銀メダルを獲得</p> <p>H29.1 第44回全国高等学校選抜卓球大会岩手県予選で, 鈴木雄斗選手が第3位。</p>  |
| 3 | バトミントン | <p>S50.10 新人戦団体準優勝</p> <p>S51.6 高校総体団体準優勝 男子シングルス<br/>二川秀幸準優勝</p>  | <p>S47.10 新人戦女子団体準優勝</p> <p>S48.6 高校総体女子団体準優勝</p> |  |  |   |
| 4 | 柔道     | <p>S34.10 岩手県民体育大会で木村秀二選手が優勝</p> <p>S35.6 岩手県高等学校総合体育大会で, 木村秀二が重量級で優勝, インターハイ出場</p> <p>S35.10 木村秀二が団体メンバーに選出され, 熊本国民体育大会でベスト8</p> <p>S37.6 川向秀正がインターハイ出場</p> <p>S38.7 浅沼英彦がインターハイでベスト8</p> |   |  | <p>H4.11 県大会 66Kg級で高橋光子選手が制覇、全国大会へ出場</p> <p>H17.9 県高校新人戦で男女とも第3位</p> <p>H17.10 全国高校選手権大会県大会で男女とも第3位 *優秀選手賞 佐藤史直 佐藤厚美<br/>全国高校選手権大会東北大会に出場<br/>第57回岩手県高等学校総合体育大会で男子団体3位</p> |   |

|  |  |        |   |  |  |        |  |
|--|--|--------|---|--|--|--------|--|
|  |  | S39.6  | 佐々木勉がインターハイ出場   |  |  |        | *全日本ジュニアオリンピック県予選で、木村雄一郎、小笠原好が準優勝し東北大会出場(初)  |
|  |  | S41.10 | 岩手県高等学校新人柔道大会団体戦第3位   |  |  |        |  |
|  |  | S42.6  | 岩手県高等学校総合体育大会で、団体準優勝  |  |  | H22.7  | *全日本ジュニアオリンピック東北大会に、加藤夕紀子が出場   |
|  |  | S46.6  | 岩手県高等学校総合体育大会で、団体優勝(福田哲也, 上田清人, 藤原新一, 盛川光優, 佐藤竹彦, 伊藤栄二, 松田富彦) |  |  | H22.10 | 県新人戦 78kg 超級で加藤夕紀子が優勝  |
|  |  | S46.8  | 第21回全国高等学校総合体育大会(愛媛)に出場                                       |  |  | H23.6  | 県高総体で 78kg 超級で加藤夕紀子が優勝   |
|  |  | S46.10 | 岩手県国民体育大会で、団体優勝   |  |  | H23.8  | 第61回東北高等学校柔道大会で、加藤夕紀子が 78kg 超級で第3位入賞。<br>*高総体で、加藤夕紀子が 78kg 超級で優勝し、インターハイに出場。       |
|  |  |        |   |  |  | H24.1  | 全国選手権大会東北地区大会で、県大会準優勝の 70kg 級菅原学美がベスト8に  |
|  |  |        |   |  |  | H24.3  | 第32回北岩手南青森高等学校柔道大会で、女子団体優勝   |
|  |  |        |   |  |  | H24.5  | 第64回岩手県高等学校総合体育大会で、菅原学美が 70kg 級準優勝、東北大会出場  |
|  |  |        |   |  |  | H24.10 | 第50回岩手県高等学校新人柔道大会で、佐藤遼が 78kg 級で優勝  |
|  |  |        |   |  |  | H25.5  | 第65回岩手県高等学校総合体育大会で、佐々木寿莉 57kg 級、三田あかね 78kg 級で、第3位入賞。                               |
|  |  |        |   |  |  | H25.6  | 全日本ジュニア柔道体重別選手権岩手県予選で、坂本裕也が 100kg 超級で第3位、佐々木寿莉が 57kg 級で第3位、三田あかねが 78kg 級で第3位。      |
|  |  |        |   |  |  | H25.9  | 第45回岩手県高等学校1.2年体重別柔道選手権大会で、小西達也が 100kg 超級で、準優勝、坂本裕也が 100kg 超級で優勝。三田あかねが 78kg 級で優勝。 |
|  |  |        |   |  |  | H25.10 | 第58回県新人戦で、小西達也、坂本裕也が 100kg 超級で第3位。三田あかねが 78kg                                      |

|   |      |  |   |       |                  |  |  |
|---|------|--|---|-------|------------------|--|--|
|   |      |  |   |       |                  | H27.11   | 級で第3位。<br>*第38回全国高等学校柔道選手権岩手県大会で、佐藤千芽が63kg級で優勝し、全国大会出場を決めた。  |
| 5 | 硬式野球 | S33.10<br>S39.8<br>S40.5<br>S42.9<br>S48.9<br>S48.10 | *市内三校リーグで初優勝<br>第46回全国高校野球選手権大会に出場。鹿児島玉竜高校を3-0で下し、1回戦を突破。2回戦で高知高校に2-3で惜敗<br>春季県大会で初優勝<br>秋季県大会で初優勝し、10月の東北大会へ<br>秋季県大会で優勝<br>東北大会で初の準優勝を果たす | S56.7 | *夏の県大会で初のベスト8に進出 | S57.9<br>S59.9<br>H1.7<br>H2.7<br>H2.8<br><br>H8.10<br><br>H9.5<br>H9.5<br>H13.<br>H16.5<br>H16.7<br>H17.7<br>H17.8<br><br>H18.<br>H19.7<br>H19.8<br><br>H20.5<br>H20.6<br><br>H20.9<br>H20.10 | 秋季県大会で優勝し、東北大会へ<br>秋季県大会で2年ぶり優勝。東北大会へ夏の県大会でベスト4<br>夏の県大会で優勝し、甲子園出場を決める<br>第72回全国高校野球選手権大会に26年ぶり2度目の出場。熊本済々黉高校に5対7で敗退<br>東北大会に12年ぶり6度目の出場。仙台育英高校を破りベスト8<br>春季県大会で32年ぶりの優勝<br>秋季県大会第3位で東北大会へ出場<br>秋季県大会で準優勝し、東北大会へ出場<br>春季県大会で準優勝<br>夏の県大会でベスト4<br>夏の県大会で優勝し、甲子園出場を決める<br>第87回全国高校野球選手権大会に15年ぶり3度目の出場。鹿児島樟南高校に4対13で敗退<br>秋季県大会で準優勝し、東北大会へ出場<br>夏の県大会で優勝し、甲子園出場を決める<br>第89回全国高等学校野球選手権大会に2年ぶり4度目の出場。新潟明訓高校に0対1で敗退<br>春季県大会で優勝し、東北大会へ出場<br>羽黒・仙台育英を下し、東北大会ベスト4進出<br>秋季県大会で優勝し、東北大会へ出場<br>東北大会ベスト4進出<br>高野連より、選抜甲子園大会への出場報告 |

|  |  |  |  |  |        |   |
|--|--|--|--|--|--------|---|
|  |  |  |  |  |        | が届く   |
|  |  |  |  |  | H21.3  | 第 81 回選抜高等学校野球選手権大会で県勢初の準優勝に輝く                          |
|  |  |  |  |  | H21.5  | 春季県大会で優勝、東北大会へ出場を決める                                    |
|  |  |  |  |  | H21.8  | 第 91 回全国高等学校野球選手権大会に 2 年ぶり 5 度目の出場。県勢初のベスト 4 進出         |
|  |  |  |  |  | H21.9  | 本県で初めて高校日本代表に本校から監督と選手 2 名が選抜される                        |
|  |  |  |  |  | H21.10 | 第 61 回国民体育大会に出場し、第 3 位に輝く                               |
|  |  |  |  |  | H21.11 | プロ野球ドラフト会議で菊地雄星が埼玉西武ライオンズにドラフト 1 位で指名を受ける               |
|  |  |  |  |  | H22.6  | 第 57 回春季東北地区高等学校野球岩手県大会で準優勝し、東北大会へ出場                    |
|  |  |  |  |  | H22.10 | 第 63 回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会第 3 位                            |
|  |  |  |  |  | H23.5  | 第 58 回春季東北地区高等学校野球岩手県大会で優勝（東北大会は震災により中止）                |
|  |  |  |  |  | H23.7  | 第 93 回全国高等学校野球選手権岩手大会で優勝し、夏の甲子園出場を果たす                   |
|  |  |  |  |  | H23.9  | 第 64 回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会で優勝（初の 3 季連続優勝）し、東北大会では、ベスト 4 進出 |
|  |  |  |  |  | H24.3  | 第 84 回全国選抜高等学校野球大会に出場。（春夏連続出場）                          |
|  |  |  |  |  | H24.8  | *本県初、大谷翔平が日本代表として第 25 回 I B A F & U 1 8 世界野球選手権に出場      |
|  |  |  |  |  | H24.10 | *プロ野球ドラフト会議で大谷翔平が北海道日本ハムファイターズにドラフト 1 位で指名を受ける          |
|  |  |  |  |  | H25.8  | 岩手県大会で優勝し、第 95 回全国高等学校野球選手権記念大会に出場。4 年ぶり 2 度目           |

|   |        |  |  |  |  |  |
|---|--------|--|--|--|--|--|
|   |        |  |  |  |  | <p>H25.9 第 68 回国民体育大会出場。</p> <p>H25.10 第 66 回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会で優勝。東北大会ベスト 4。</p> <p>H25.10 *プロ野球ドラフト会議で岸里亮佑が北海道日本ハムファイターズにドラフト 7 位で指名を受ける</p> <p>H26.6 第 61 回春季東北地区高等学校野球大会で創部初の優勝を果たす</p> <p>H26.10 第 67 回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会を 2 年連続優勝。東北大会ベスト 8。</p> <p>H27.8 岩手県大会で優勝し、第 97 回全国高等学校野球選手権記念大会に 2 年ぶり 8 回目の出場を果たし、ベスト 16 となる。</p> <p>H27.9 高橋樹也が日本代表として第 27 回 I B A F &amp; U 1 8 世界野球選手権に出場し、準優勝に貢献する。</p> <p>H27.10 プロ野球ドラフト会議で高橋樹也が広島東洋カープにドラフト 3 位で指名を受ける。</p> <p>H28.10 プロ野球ドラフト会議で千葉耕太が楽天イーグルスに育成 1 位で指名を受ける。</p> |
| 6 | 体操     |  |  |  |  |  |
| 7 | ソフトテニス |  |  |  |  |  |
| 8 | スキー    | <p>S35.2 全国高校スキー大会に（個人）が出場</p> <p>S36.2 冬季国民体育大会に出場</p> <p>S44.2 全国高校総体スキー純ジャンプで高橋潤一選手が第 6 位</p> | <p>S32.2 全国高校スキー大会に（個人）が出場</p> <p>S32.2 冬季国体に高松敏子選手が出場</p> <p>S34.1 全国高校総体スキー純ジャンプで高橋潤一選手が第 6 位</p> <p>S34.2 第 8 回全国高校スキー大会で高松選手が第 6 位</p> <p>S35.2 全国高校スキー大会女子距離競技で高松選手が第 6 位、女子リレーでも高松・小田島光子・小笠原の 3 選手が第 7 位</p> <p>S35.2 国体距離競技で高松選手が全国優勝</p> | <p>H13.1 第 52 回県高校スキー大会 10Km クラシカルで畠山雄選手が第 2 位 インターハイ出場</p> <p>H14.1 第 51 回県高校スキー大会 5Km クラシカルで八重樫智子選手が優勝。インターハイ出場</p> <p>H15.1 県高校総体 10Km クラシカルで畠山雄選手が優勝。インターハイ出場。</p> <p>H15.2 八重樫智子選手インターハイ出場。</p> <p>H16.2 八重樫智子選手インターハイ出場。</p> <p>H20.2 照井美沙樹選手インターハイ出場。</p> |  |  |



|   |    |   |  |  |  |   |   |
|---|----|---|--|--|--|---|---|
|   |    |   |  | S36.2<br>S49.1<br>S50.1<br>S50.<br>S50.  | 全国高校スキー大会女子リレーで小田島・小笠原・佐々木恭子の3選手が第5位<br>県高校スキー大会飛躍競技で大石正則選手が優勝<br>県高校スキー大会複合・飛躍競技ともに大石選手が優勝<br>全国高校スキー大会に大石選手が出場<br>国体に大石選手が出場   | H21.2<br>H22.1  | 照井美沙樹選手インターハイ出場。<br>県高校総体10Kmフリーで照井美沙樹選手が優勝。インターハイ出場  |
| 9 | 水泳 | S37.8<br>S47.7<br>S47.8<br>S47.9<br>S48.5<br>S48.8<br>S48.9 | 国体に伊藤吉人選手が初出場<br>県高校総体で男子初優勝<br>第40回全国高校総体に木村守選手が出場（以来49年まで連続出場）<br>第27回夏季国体に木村守選手が出場（以来49年まで連続出場）<br>沖縄特別国体で木村守選手（400m自由形）が第5位<br>県民体で男子が初優勝<br>千葉国体で木村守選手（400m自由形）が第8位 | S34.<br>S34.8<br>S34.8<br>S35.9<br>S39.6<br>S40.6<br>S42.7<br>S42.9<br>S43.6<br>S43.8<br>S45.5 | 東北高校水泳選手権女子の部で総合優勝<br>東北高校水泳選手権に初出場の1年生（瀬川静子・小笠原淑子・高橋清子・川下節子の4選手）が大活躍して総合優勝（以後36年まで連覇「東北女子水泳の王者谷村学院高」の栄冠を獲得）<br>県高校総体で女子総合初優勝。（36年も連覇、東北大会でも2連覇）<br>第15回夏季国体に高橋・小笠原・瀬川の3選手が出場<br>県高校総体で女子総合3度目の優勝。<br>県高校総体で女子総合4度目の優勝<br>県高校総体で女子総合5度目の優勝。<br>夏季国体100m背泳ぎと400m個人メドレーで横田貴美子選手が県新<br>県高校総体で女子総合6度目の優勝<br>県民体で女子総合優勝<br>県水泳連盟主催第3回記録会で水泳3種目に優勝 | S57.7<br>S57.8<br>S58.8<br>S58.9<br>S58.9<br>S61.7<br>S61.9<br>S62.9<br>S64.2<br>H1.7<br>H2.7<br>H2.8<br>H2.9<br>H3.6<br>H3.8<br>H4.7<br>H5.7<br>H6.8 | 県高総体で女子が優勝<br>県民体で女子が優勝<br>全国高校総体で玉川太選手が100m平泳ぎで第4位、200m平泳ぎでは第5位<br>県大会で女子が4度目の3冠を制す（以後昭和60年まで続く）<br>国体200m平泳ぎで玉川太選手が第3位<br>県高校総体で女子が優勝<br>県新人戦で女子が優勝<br>県大会で女子が5度目の3冠を制す<br>*昭和63年度県私学教育表彰を受賞<br>県高校総体で男女アベック優勝。<br>400m・800m自由形で鈴木美保選手が県新記録樹立<br>県高校総体で男子が優勝<br>県民体で女子が優勝<br>県新人戦で男女アベック優勝<br>県高校総体で男女アベック優勝<br>県民体で男女アベック優勝<br>県大会で男子が3冠達成<br>県大会で男子が3冠達成<br>県高校総体で男子が19年連続20度目の優勝（以後平成8年まで県民体も優勝） |

|  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  | <p>H6. 8 全国ジュニア五輪夏季水泳大会 400m 個人メドレーで堀川浩道選手が 7 位入賞</p> <p>H7. 7 県高校総体で男子が 20 連覇の金字塔達成</p> <p>H8. 6 県高校総体で男子が不滅の 21 連覇達成</p> <p>H8. 8 県民体で男子が優勝</p> <p>H10. 6 県高校総体 400m 個人メドレーで松野圭が、50m 自由形で富永真也が、200m 背泳ぎで佐藤志農夫が、800m 自由形で藤田尚子が優勝</p> <p>H12. 6 県高校総体 200m 自由形で高橋篤史が、400m・800m 自由形で小野寺静が優勝</p> <p>H12. 9 県新人戦で男女とも団体第 2 位<br/>50m・100m 自由形で高橋篤史が、400m 個人メドレーで菊地真哉が優勝</p> <p>H13. 6 県高校総体で男子が 5 年ぶり 23 度目の優勝<br/>県民体で男子が優勝<br/>新人戦で男子が優勝</p> <p>H14. 7 県高校総体で男子が 2 年連続 24 度目の優勝<br/>100m・200m 平泳ぎで吉田理選手が優勝し、インターハイと国体へ出場、400m 自由形で畠山雄選手が優勝</p> <p>H14. 9 県新人戦で男子が優勝<br/>200m バタフライで高橋選手が、50m 自由形で小田島選手が優勝</p> <p>H15. 7 県高校総体で男子が 3 年連続 25 度目の優勝</p> <p>H15. 8 県民体で女子が優勝</p> <p>H16. 6 県高校総体で、男女とも準優勝<br/>50m・100m 自由形で堀川陽功選手が優勝</p> <p>H16. 8 県民体で女子が 2 年連続 12 度目の優勝<br/>200m 平泳ぎ・400m 自由形で堀川陽功選手が優勝</p> <p>H16. 8 インターハイに堀川陽功選手が出場</p> <p>H16. 9 国体に堀川陽功選手と高橋麻希が出場</p> <p>H18. 8 第 57 回県民体で男子が 5 年ぶり 22 回目の</p> |
|--|--|--|--|--|--|--|

|  |  |  |  |  |  |       |  |  |   |
|--|--|--|--|--|--|-------|--|--|---|
|  |  |  |  |  |  |       |  |  | 優勝  |
|  |  |  |  |  |  | H18.9 |  |  | 県新人戦 400m 個人メドレーで菅原和也選手が優勝  |
|  |  |  |  |  |  | H19.5 |  |  | 県選手権で菅原和也が 100m バタフライ優勝<br>200m バタフライ優勝                           |
|  |  |  |  |  |  | H19.6 |  |  | 県高校総体で大館健太郎が 100m 平泳ぎで優勝<br>菅原和也が 100m バタフライ優勝・400m 個人メドレー優勝      |
|  |  |  |  |  |  |       |  |  | 県民大会で菅原和也が 100m バタフライ優勝・200m バタフライ優勝<br>菅原 萌が 400m 個人メドレーで、3年連続優勝 |
|  |  |  |  |  |  | H19.8 |  |  | 大館健太郎が 100m 平泳ぎ優勝<br>男子 800m フリーリレー優勝・400m メドレーリレー優勝              |
|  |  |  |  |  |  | H19.8 |  |  | 全国高校総体に菅原和也が、400m 個人メドレーに出場                                       |
|  |  |  |  |  |  | H19.9 |  |  | 県新人戦 400M個人メドレーで菅原萌選手が 2年連続で優勝                                    |
|  |  |  |  |  |  | H20.3 |  |  | 全国ジュニアオリンピック大会に菅原和也が 200m バタフライに、大館健太郎が 200m. 100m 平泳ぎに出場         |
|  |  |  |  |  |  | H20.5 |  |  | 県選手権で菅原萌が 400m 個人メドレーで 2年連続優勝                                     |
|  |  |  |  |  |  | H20.7 |  |  | 東北高校総体で菅原萌が 400m 個人メドレーで 6位に入賞                                    |
|  |  |  |  |  |  | H21.7 |  |  | 東北高校総体で佐藤悠里が 200m平泳ぎ 7位入賞   |
|  |  |  |  |  |  | H21.9 |  |  | 県新人戦で星春菜が 400m 個人メドレー優勝   |
|  |  |  |  |  |  | H22.6 |  |  | 県高総体で優勝した星春菜と佐藤悠里 (3位) が東北高校総体に出場。男子は総合 4位                        |
|  |  |  |  |  |  | H22.8 |  |  | 岩手県県民大会で村上勇輝が 100m平泳ぎ   |

|  |  |  |  |  |   |  |
|--|--|--|--|--|---|--|
|  |  |  |  |  | <p>H22.9</p> <p>H22.10</p> <p>H23.1</p> <p>H23.5</p> <p>H23.9</p> <p>H24.3</p> <p>H24.5</p> | <p>で、佐藤悠里が 200m 平泳ぎでそれぞれ優勝</p> <p>県新人戦で星春菜が 400m 個人メドレーで 2 年連続優勝し、東北新人戦に出場。佐藤悠里は 100m 平泳ぎと 200m 平泳ぎで優勝。男子は総合で準優勝</p> <p>東北新人戦で星春菜が 400m 個人メドレーで 5 位入賞</p> <p>冬季選手権大会で星春菜が 400m 個人メドレーで優勝</p> <p>ジャパンオープン国際大会に陣ヶ岡胤が 50m・100m 背泳ぎに出場。</p> <p>高総体で 100m・200m 背泳ぎで優勝した陣ヶ岡胤が、東北大会でも優勝し、インターハイ出場。</p> <p>また、佐藤悠里が 200m 平泳ぎ、星春菜が 400m メドレーで県大会を優勝し、団体では、男子が準優勝。女子が第 3 位になる。</p> <p>陣ヶ岡胤が全国ジュニアオリンピック夏季大会に出場</p> <p>*第 66 回国民体育大会に、陣ヶ岡胤が 100m 背泳ぎと 100m 自由形に出場。100m 背泳ぎで 8 位入賞を果たす。</p> <p>東北新人に、県新人戦で 100m・200m 背泳ぎを県記録で優勝した陣ヶ岡胤、100m・200m 平泳ぎで優勝した村上勇輝が出場し、陣ヶ岡は第 2 位となった。県新人戦では、及川直斗も 400m 個人メドレーで優勝を果たしており、男子は団体が準優勝となった。女子は高坂優梨子が 100m バタフライで優勝を果たした。</p> <p>第 34 回全国ジュニアオリンピック春季水泳大会に陣ヶ岡胤が、50・100・200m 背泳ぎの 3 種目出場</p> <p>ジャパンオープン 2012 に、陣ヶ岡胤が 50m 背</p> |
|--|--|--|--|--|---|--|

|  |  |  |  |  |        |  |
|--|--|--|--|--|--------|--|
|  |  |  |  |  |        | 泳ぎで出場  |
|  |  |  |  |  | H24.6  | 第 64 回岩手県高等学校総合体育大会で男子が、9 年ぶり 26 回目の総合優勝。  |
|  |  |  |  |  | H24.8  | 全国高等学校総合体育大会に、100・200m 背泳ぎで陣ヶ岡胤 が、200m バタフライで吉田考が 400m フリーで、陣ヶ岡、村上、吉田、藤原が 出場   |
|  |  |  |  |  | H24.8  | 全国ジュニアオリンピック夏季大会に、50・100m 背泳ぎに陣ヶ岡胤が、400m フリーで、陣ヶ岡、村上、吉田、藤原が 出場。  |
|  |  |  |  |  | H24.9  | 第 50 回岩手県高等学校新人水泳競技大会で、男子団体が 10 年ぶり 21 度目の優勝   |
|  |  |  |  |  | H24.9  | 国民体育大会に、陣ヶ岡胤が 200m 背泳ぎに、吉田考が 400m フリー、戸田瑠衣が 400m フリーに 出場   |
|  |  |  |  |  | H24.11 | ワールドカップ東京 2012 に、陣ヶ岡胤 50・100・200m 背泳ぎで 出場  |
|  |  |  |  |  | H25.2  | 短水路日本選手権大会に、50・100・200m 背泳ぎで陣ヶ岡胤が 出場   |
|  |  |  |  |  | H25.3  | ジュニアオリンピック春季大会に、吉田考が 50・100・200m バタフライに 出場   |
|  |  |  |  |  | H25.3  | *第 44 回シンガポールエージグループ選手権で、日本代表に選出された陣ヶ岡胤が 50・100m で優勝   |
|  |  |  |  |  | H25.6  | 第 65 回岩手県高等学校総合体育大会で男子が、2 年連続 27 回目の総合優勝   |
|  |  |  |  |  | H25.8  | *全国高等学校総合体育大会に、100・200m 背泳ぎで陣ヶ岡胤 が 出場し 100m では 3 位に入賞。200m バタフライに吉田考が 出場。<br>全国ジュニアオリンピック夏季大会に、100m・200m 背泳ぎに陣ヶ岡胤が 出場し 3 位に入賞。<br>また、200m バタフライに吉田考が 出場。 |
|  |  |  |  |  | H25.9  | 国民体育大会の 200m 背泳ぎに陣ヶ岡胤が、  |

|    |          |  |        |                           |   |  |
|----|----------|--|--------|---------------------------|---|--|
|    |          |  |        |                           |   | <p>H25.9 200m バタフライに吉田考が、少年男子 400m メドレーリレーに齋藤優斗が出場</p> <p>第 51 回岩手県高等学校新人水泳競技大会で、男子団体が 2 年連続 22 度目の優勝・女子団体も 23 年ぶりでのアベック優勝であった。</p> <p>H26.3 春季全国ジュニアオリンピックに、200m バタフライで吉田考が、50m 背泳ぎに齋藤優斗が出場</p> <p>H26.7 第 66 回岩手県高等学校総合体育大会で男子が、3 年連続 28 回目の優勝</p> <p>H26.8 夏季全国ジュニアオリンピック大会に、100m・200m バタフライに吉田考が出場</p> <p>H26.10 国民体育大会の 200m バタフライに吉田考が出場</p> <p>H27.3 春季全国ジュニアオリンピック大会に、100m・200m バタフライに吉田考が出場</p> |
| 10 | バスケットボール |  |        |                           |   | <p>H19.1 * 第 17 回東北高等学校新人バスケットボール大会岩手県予選で男子部が 4 位（創部初）</p> <p>H19.10 * 第 38 回全国高等学校選抜優勝大会岩手県予選で女子部が第 3 位（創部初）</p> <p>H21.1 第 55 回岩手県高等学校新人バスケットボール大会で男子部が第 4 位</p> <p>H21.2 * 第 58 回岩手・宮城対県選抜バスケットボール大会で男子部が第 3 位</p> <p>H22.5 * 第 62 回岩手県高校総合体育大会で男子部が第 3 位（創部初）柳沢祐希が優秀選手に</p> <p>H22.10 * 第 31 回岩手県高等学校選抜大会で男子部が第 3 位（創部初）</p> <p>H26.11 第 35 回岩手県選抜バスケットボール大会で女子部が 7 年ぶりに第 3 位</p>                    |
| 11 | バレーボール   |  | S55 11 | * 女子バレー部が県高校新人戦でベスト 8 に進出 | <p>H17.11 H23 までの成績はすべて男子バレーボール部</p> <p>H17.12 第 53 回県高校新人大会 準優勝</p> <p>H18. 2 第 10 回全国私立高校選手権大会 初出場</p> <p>第 37 回全国高校選抜優勝大会岩手県大会</p> |  |

|  |  |  |  |  |  |        |  |
|--|--|--|--|--|--|--------|--|
|  |  |  |  |  |  |        | 第3位  |
|  |  |  |  |  |  | H18.6  | 第58回県民体育大会 第3位   |
|  |  |  |  |  |  | H18.10 | 平成18年度国民体育大会に岩手県選抜選手として瀬川篤君が選出・出場  |
|  |  |  |  |  |  | H18.11 | 第54回県高校新人大会 第3位  |
|  |  |  |  |  |  | H18.12 | 第11回全国私立高校選手権大会 出場<br>(2年連続2度目)  |
|  |  |  |  |  |  | H19.2  | 第38回全国高校選抜優勝大会岩手県大会<br>準優勝   |
|  |  |  |  |  |  | H19.6  | 第59回県高校総体 初優勝<br>平成19年度東北総体 初出場<br>第59回県民体育大会 第3位                                |
|  |  |  |  |  |  | H19.7  | 平成19年度全国高校総体(インターハイ)に<br>初出場<br>予選リーグ 対高知 2-1で勝利<br>決勝トーナメント2回戦 対市立尼崎 0-2<br>で敗退 |
|  |  |  |  |  |  | H19.8  | 第11回大船渡ポートサイド選手権大会<br>初優勝  |
|  |  |  |  |  |  | H19.9  | 平成19年度岩手県選抜選手として<br>瀬川篤君・畠山直樹君が選出  |
|  |  |  |  |  |  | H19.10 | 平成19年度日本私学選抜選手として<br>瀬川篤君・畠山直樹君が選出   |
|  |  |  |  |  |  | H19.11 | 第55回県高校新人大会 第3位  |
|  |  |  |  |  |  | H19.12 | 第12回全国私立高校選手権大会 出場<br>(3年連続3度目)  |
|  |  |  |  |  |  | H20.2  | 第39回全国高校選抜優勝大会岩手県大会<br>第3位   |
|  |  |  |  |  |  | H20.6  | 第60回県高校総体 第3位  |
|  |  |  |  |  |  | H20.8  | 第23回松前杯争奪バレーボール大会<br>第3位   |
|  |  |  |  |  |  | H20.9  | 平成20年度岩手県選抜選手として<br>藤原匠悟君が選出   |

|  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  | <p>H20.11 第 56 回県高校新人大会 第 3 位</p> <p>H20.12 第 13 回全国私立高校選手権大会 出場<br/>(4 年連続 4 度目)</p> <p>H21.2 第 40 回全国高校選抜優勝大会岩手県大会<br/>準優勝</p> <p>H21.5 第 18 回聖光学院杯東日本高等学校選抜<br/>バレーボール大会 初優勝</p> <p>H21.6 第 61 回県高校総体 第 3 位</p> <p>H21.8 第 13 回大船渡ポートサイド選手権大会<br/>優勝</p> <p>H21.9 平成 21 年度岩手県選抜選手として<br/>佐々木恭一郎君が選出<br/>平成 21 年度東北私学大会 準優勝(初)</p> <p>H21.11 第 57 回県高校新人大会 準優勝</p> <p>H21.12 第 14 回全国私立高校選手権大会 出場<br/>(5 年連続 5 度目)</p> <p>H22.2 第 41 回全国高校選抜優勝大会岩手県大会<br/>準優勝</p> <p>H22.5 第 19 回聖光学院杯東日本高等学校選抜バ<br/>レーボール大会 優勝 (2 年連続)</p> <p>H22.8 第 14 回大船渡ポートサイド選手権大会<br/>優勝 (2 年連続 3 度目)</p> <p>H22.11 第 63 回バレーボール高等学校選手権大会<br/>岩手県予選第 3 位</p> <p>H22.12 第 15 回全国私立高校選手権大会 出場<br/>(6 年連続 6 度目)</p> <p>H23.1 第 58 回県高校新人大会 第 3 位<br/>第 16 回全国私立高校選手権大会出場権獲得<br/>(7 年連続 7 度目)</p> <p>H23.6 第 63 回高校総体で第 3 位</p> <p>H23.11 第 64 回春の高校バレー全日本バレーボー<br/>ル高等学校選手権大会岩手県予選会で第 3<br/>位</p> |
|--|--|--|--|--|--|--|



|  |  |  |  |  |  |        |  |
|--|--|--|--|--|--|--------|--|
|  |  |  |  |  |  | H24.3  | 第 17 回全国私立高等学校選手権大会出場<br>(8 年連続 8 回目)  |
|  |  |  |  |  |  | H24.9  | <b>【女子部】</b><br>* 第 22 回東北私立高等学校バレーボール選手権大会に 11 年ぶり 2 度目の出場  |
|  |  |  |  |  |  | H25.3  | 第 18 回全国私立高等学校選手権大会出場<br>(9 年連続 9 回目)  |
|  |  |  |  |  |  | H25.7  | <b>【女子部】</b><br>* 第 13 回岩手県私立高等学校バレーボール選手権大会で第 2 位   |
|  |  |  |  |  |  | H25.9  | <b>【女子部】</b><br>* 第 23 回東北私立高等学校バレーボール選手権大会に 2 年連続 3 回目の出場<br>予選リーグ戦 1 勝 2 敗で全国私学大会東北予選会への出場権を獲得 (初) |
|  |  |  |  |  |  | H25.11 | 第 66 回春の高校バレー全日本バレーボール高等学校選手権大会岩手県予選会で第 3 位  |
|  |  |  |  |  |  | H25.12 | <b>【女子部】</b><br>* 第 19 回全国私立高等学校選手権東北予選会で予選リーグ戦を突破 (初) 決勝トーナメント 2 回戦敗退 (全国出場ならず)                     |
|  |  |  |  |  |  | H26.1  | <b>【女子部】</b><br>* 第 60 回岩手県高等学校新人バレーボール大会で 33 年ぶりのベスト 8 入りを果たす<br>優秀選手に高橋芽衣 (花巻北中出身) が選出される          |
|  |  |  |  |  |  | H26.3  | <b>【女子部】</b><br>花巻市長杯岩手県高等学校親善バレーボール大会でベスト 8 (初)   |
|  |  |  |  |  |  | H26.3  | 第 19 回全国私立高等学校選手権大会出場<br>(10 年連続 10 回目)  |
|  |  |  |  |  |  | H27.3  | <b>【男子部】</b>   |

|    |        |  |  |  |  |   |
|----|--------|--|--|--|--|---|
|    |        |  |  |  |  | <p>第 20 回全国私立高等学校選手権大会出場<br/>(11 年連続 11 回目)</p> <p>H27.3 * 〈花巻市長杯〉第 16 回岩手県高等学校親善<br/>バレーボール大会で初優勝</p> <p>H27.7 平成 27 年度天皇・皇后杯全日本バレーボ<br/>ール選手権大会岩手県予選会で、初の第 3 位と<br/>なる。</p> <p>H27.9 岩手県選抜少年男子に伊藤樹が選出さ<br/>れ、和歌山国体に出場を果たす</p> <p>H27.12 平成 27 年度第 22 回岩手県バレーボール 6<br/>人制総合選手権大会で、初の第 3 位となる。</p> <p>H28.3 第 21 回全国私立高等学校選手権大会出場<br/>(12 年連続 12 回目)</p> <p>H29.3 第 22 回全国私立高等学校選手権大会出場<br/>(13 年連続 13 回目)</p>  |
| 12 | ソフトボール |  |  |  |  | <p>H16. 10 * 県高校新人戦で初優勝</p> <p>H16. 11 第 50 回記念私立高校女子選抜大会東北予選<br/>会で第 3 位</p> <p>H17.3 * 第 50 回記念私立高校女子選抜大会に初出<br/>場</p> <p>H17.4 * 第 37 回県選抜大会で初優勝</p> <p>H17.6 * 第 57 回高校総体県大会で初優勝</p> <p>H17.7 * 第 57 回県民体で初優勝</p> <p>H17.8 * 第 58 回全国高校総体に初出場</p> <p>H18.4 第 38 回県選抜大会で準優勝</p> <p>H18.6 第 59 回高校総体県大会で 2 年連続優勝</p> <p>H18.8 第 59 回高校総体に 2 年連続出場し、九州女<br/>子に 1 対 2 で敗退</p> <p>H19.4 第 39 回県選抜大会で優勝</p> <p>H19.6 第 60 回高校総体県大会で 3 年連続優勝し、<br/>神村学園に 0-1 で惜敗。</p> <p>H19.6 第 58 回県民体で 2 年連続優勝</p> <p>H19.9 県高校新人戦で優勝</p> |

|  |  |  |  |  |  |        |   |
|--|--|--|--|--|--|--------|---|
|  |  |  |  |  |  | H19.10 | * 第2回東北高校女子ソフトボール大会優勝                                       |
|  |  |  |  |  |  | H19.11 | * 第53回全国私立高等学校女子ソフトボール選抜大会東北予選会で初優勝                         |
|  |  |  |  |  |  | H20.3  | 第26回全国高等学校女子ソフトボール選抜大会に初出場，昭和学園に0-1で惜敗。                     |
|  |  |  |  |  |  | H20.3  | 第53回全国私立高等学校女子ソフトボール選抜大会出場。2部決勝トーナメント第3位                    |
|  |  |  |  |  |  | H20.4  | 第40回岩手県高等学校選抜女子ソフトボール大会で準優勝。                                |
|  |  |  |  |  |  | H20.6  | 第61回高校総体県大会で第3位。  |
|  |  |  |  |  |  | H20.8  | 第1回岩手県高校女子ソフトボール大会で初優勝。                                     |
|  |  |  |  |  |  | H20.10 | 県高校新人戦で2年連続3回目の優勝。  |
|  |  |  |  |  |  | H20.10 | 第3回東北高等学校女子ソフトボール選抜大会で第3位                                   |
|  |  |  |  |  |  | H20.11 | 第54回全国私立高等学校女子ソフトボール選抜大会東北予選で準優勝。                           |
|  |  |  |  |  |  | H21.3  | * 第27回全国高等学校女子ソフトボール選抜大会，初戦滑川高校に2-0で快勝するも，2回戦九州文化学園に0-2で惜敗。 |
|  |  |  |  |  |  | H21.3  | 第54回全国私立高等学校女子ソフトボール選抜大会において，予選突破し1部決勝トーナメント進出。             |
|  |  |  |  |  |  | H21.4  | 第41回岩手県高等学校選抜女子ソフトボール大会優勝。                                  |
|  |  |  |  |  |  | H21.6  | 第62回県高校総体で4回目の優勝。   |
|  |  |  |  |  |  | H21.8  | * インターハイでは，宇治山田商を1-0で破り，全国ベスト16。                            |
|  |  |  |  |  |  | H21.7  | * 小さな親切運動岩手県支部（岩手銀行）より表彰される。                                |
|  |  |  |  |  |  | H21.8  | 第2回岩手県高校女子ソフトボール大会で2年連続2回目の優勝。                              |

|  |  |  |  |  |  |   |
|--|--|--|--|--|--|---|
|  |  |  |  |  |  | <p>H21.9 県高校新人戦で第3位</p> <p>H22.8 第3回岩手県高等学校女子ソフトボール大会 準優勝</p> <p>H22.10 第16回岩手県高等学校新人選抜ソフトボール大会 準優勝</p> <p>H23.8 第4回岩手県高校女子ソフトボール大会で、2年ぶり3回目の優勝</p> <p>H23.9 県高校新人戦で第3位</p> <p>H23.10 第17回岩手県高等学校新人選抜ソフトボール大会で優勝（雨天のため4校同時優勝）</p> <p>H23.11 第19回東北私立高等学校女子選抜ソフトボール大会で、4年ぶり2回目の優勝を果たし、全国大会に出場</p> <p>H24.3 第57回全国私立高等学校女子ソフトボール選抜大会に出場。予選リーグ2勝1分で決勝トーナメント進出を果たす。</p> <p>H24 *平成24年度県内公式戦をすべて優勝<br/>第64回高等学校総合体育大会を3年ぶり5度目の優勝、インターハイ出場。第50回岩手県高等学校新人ソフトボール大会4年ぶり4度目の優勝、東北大会出場。第44回岩手県高等学校選抜ソフトボール大会3年ぶり4回目の優勝。第5回岩手県高等学校女子ソフトボール大会2年連続4回目の優勝。第18回岩手県高等学校新人選抜ソフトボール大会で優勝。</p> <p>H25.3 第31回全国高等学校女子ソフトボール選抜大会に出場。</p> <p>H25.6 第65回岩手県高等学校総合体育大会を2年連続6度目の優勝し、インターハイ出場。</p> <p>H25.10 第51回岩手県高等学校新人ソフトボール大会2年連続5回目の優勝。</p> <p>H25.11 第59回全国私立高等学校女子ソフトボール</p> |
|--|--|--|--|--|--|---|

|    |    |  |  |  |  |  |
|----|----|--|--|--|--|--|
|    |    |  |  |  |  | <p>選抜大会東北予選で準優勝。</p> <p>H26.3 第32回全国高等学校女子ソフトボール選抜大会、初戦京都明德高校に0-1で惜敗。</p> <p>H26.3 第59回全国私立高等学校女子ソフトボール選抜大会に出場する。</p> <p>H26.6 第66回岩手県高等学校総合体育大会を3年連続7度目の優勝し、インターハイ出場。</p> <p>H27.3 第60回記念全国私立高等学校女子ソフトボール選抜大会に出場する。</p> <p>H27.6 第67回岩手県高等学校総合体育大会を4年連続8度目の優勝し、インターハイ出場。</p> <p>H28.10 *第71回国民体育大会岩手県少年女子の主将を藤村綺良々選手が務めた他、菊池朋美選手、那須野真尋選手、熊谷優衣選手、清水慎子選手の5名が選出され、過去最高位である第3位に貢献する。</p> <p>H28.10 第63回岩手県高等学校新人大会ソフトボール競技を3年ぶり6回目の優勝。</p> <p>H28.11 第24回全国私立高等学校女子ソフトボール選抜大会を5年ぶり3回目の優勝。</p> <p>H29.3 第35回全国高等学校女子ソフトボール選抜大会に出場し、ベスト16となる。<br/>第62回全国私立高等学校女子ソフトボール選抜大会に出場し、決勝トーナメントに勝ち上がり、ベスト16となる。</p> |
| 13 | 剣道 |  |  |  |  | <p>H21.6 東北高校総体に照井一葉選手が個人戦で出場</p> <p>H23.11 *県新人大会の男子団体で第1シードの専大北上を破り、創部初のベスト8に</p> <p>H25.6 東北高校総体に小山内謙悟選手が個人戦で出場</p> <p>H26.6 *県高総体の男子団体でベスト8に</p> <p>H27.6 *県高総体の女子団体で第3位に</p> <p>H29.1 *第59回岩手県高等学校新人剣道大会の女</p>  |

|    |       |       |   |  |  |  |  |
|----|-------|-------|---|--|--|--|--|
|    |       |       |   |  |  |  | 子団体が第3位になり、第29回東北高等学校剣道選抜優勝大会に初出場する。   |
| 14 | ボクシング | S37.8 | 全国高校ボクシング大会ライト級で斎藤道三選手が優勝（本県初の高校チャンピオン） |  |  | S59.8<br>S61.8<br>H6<br>H8<br>H9   | <p>全国高校総体バンタム級で小沢康彦、とライトヘビー級で沢田真の両選手が第8位</p> <p>全国高校総体ライトウェルター級で三浦淳ベスト16位</p> <p>県民体ライト級で剣吉淳之が第1位</p> <p>県民体2部フライ級で八木考征が第1位</p> <p>県新人戦ウェルター級で小原邦浩が第1位</p> <p>フェザー級で平宗一が第3位</p> <p>県民体フェザー級で平宗一が第1位</p> <p>県新人戦ライトウェルター級で多川信一が第1位</p>  |
| 15 | 弓道    |       |   |  |  | H12.   | <p>県民体で女子が初優勝</p> <p>個人戦で浅沼縁選手が東北大会出場</p>  |
| 16 | サッカー  | S36   | 創部                                      |  |  | H3<br>H4<br>H18~<br>H20.10<br>H21.10<br>H22.8<br>H23.6<br>H23.10<br>H23.11 | <p>同好会から部への昇格</p> <p>監督に高橋浩が着任</p> <p>岩手県ユースサッカーリーグ1部昇格</p> <p>全国高等学校サッカー選手権岩手県大会決勝大会に初進出</p> <p>岩手県高等学校サッカー選抜大会第3位</p> <p>Iユースリーグ1部2位となり全国高校サッカー選手権大会岩手県決勝大会第4シード校となり2年連続決勝大会に出場</p> <p>東北総合体育大会に岩手県選抜として本校より、齊藤佳祐・今松諒平・大場蒼が出場</p> <p>*高総体で、盛岡中央を破り、創部初の第3位となる</p> <p>*岩手県選抜に須川拓也・高橋魁皇が選出され、国民体育大会への出場を果たす</p> <p>*第46回岩手県高等学校新人サッカー大会で、第3位。（創部初）</p> |

|    |      |  |  |  |  |   |
|----|------|--|--|--|--|---|
|    |      |  |  |  |  | <p>H24.6 *第64回岩手県高等学校総合体育大会で岩手県私学初の決勝進出を果たし、準優勝、東北大会出場（創部初）</p> <p>H24.10 *岩手県選抜に井上真輝が選出され、国民体育大会への出場を果たす</p> <p>H24.10 第91回全国高等学校サッカー選手権岩手県大会で、第3位（創部初）</p> <p>H24.10 *高円宮杯U18岩手サッカーiリーグ1部で岩手県私学初の優勝（創部初）得点王に齊藤佳祐</p> <p>H24.11 *第47回岩手県高等学校新人サッカー大会で2年連続第3位、第36回岩手県選抜交流サッカー大会に出場（創部初）</p> <p>H25.8 東北総合体育大会に岩手県選抜として本校より谷村海那出場</p> <p>H26.3 高円宮杯U18サッカーリーグiリーグ1部で第2位,2部で第3位</p> <p>H27.6 第67回岩手県高等学校総合体育大会サッカー競技で第3位</p> <p>H27.11 第94回全国高等学校サッカー選手権岩手県大会で第3位</p> |
| 17 | 軟式野球 | <p>S37.7 全国高校軟式野球県大会で初優勝、奥羽大会へ出場</p> <p>S42.10 新人戦で優勝</p> <p>S43.6 県高校総体で初優勝</p> <p>S43.7 全国高校軟式優勝野球県大会で優勝し、奥羽大会でも初優勝</p> <p>S43.8 第13回全国高校軟式優勝野球大会に初出場（藤井寺球場）ベスト8</p> <p>S43.10 新人戦でも2年連続優勝</p> <p>S44.7 全国高校軟式優勝野球県大会で2年連続優勝</p> <p>S44.7 奥羽大会でも連続優勝</p> |  |  |  | <p>H5.8 24年ぶりに全国高校軟式野球選手権奥羽大会へ出場</p> <p>H6.10 県新人戦優勝(3回目)東北大会出場</p> <p>H7.6 全国高校軟式野球選手権奥羽大会へ出場</p> <p>H7.7 県高校総体で優勝(3回目)</p> <p>H10.6 全国高校軟式野球選手権奥羽大会へ出場</p> <p>H12.10 県高校総体で第3位</p> <p>H13.6 県新人戦準優勝で東北大会出場</p> <p>H15. 県高校総体で第3位</p> <p>H15. 第42回県新人戦で9年ぶり4度目の優勝</p> <p>3度目の東北大会で、ベスト4</p>  |

|    |        |   |   |        |                    |                                    |  |
|----|--------|---|---|--------|--------------------|------------------------------------|--|
|    |        | S44. 8<br>S44. 10<br>S46. 6                     | 第14回全国高校軟式優勝野球大会に2年連続出場ベスト8<br>第24回秋季長崎国体軟式野球大会に出場<br>県高校総体で2回目の優勝  |        |                    | H18.10<br>H23.10<br>H28.6<br>H28.7 | 県新人戦第3位<br>県新人戦第3位<br>*第68回岩手県高等学校総合体育大会軟式野球競技にて、第2位<br>*第61回全国高校等学校軟式野球大会岩手大会にて、第2位 |
| 18 | カヌー    |   |   |        |                    | S57. 9                             | 国体カヤックシングルで藤原浩選手が第7位   |
| 19 | アーチェリー |   |   |        |                    | H11. 8                             | 岩手インターハイに豊巻聡子選手が出場   |
| 20 | 相撲     | S34. 8  | 全国高校相撲選手権大会に初出場<br>高橋庸吾選手が8位入賞  |        |                    |                                    |  |
| 21 | ハンドボール |   |   | S45. 6 | 県高校総体でハンドボール女子が第3位 |                                    |  |
| 22 | ゴルフ    |   |   |        |                    | H15.                               | 静岡国体に星健太選手が出場<br>全国高校ゴルフ選手権東北大会に星健太選手が出場   |
| 23 | ラグビー   |   |   |        |                    | H27                                | 監督に小田島隆先生を迎え、創部  |
| 24 | 珠算     | S44. 10<br>S47. 8<br>S50. 6<br>S50. 6<br>S50. 8 | 岩手県南珠算競技大会で団体初優勝（45年まで2年連続優勝）<br>全国商業高等学校珠算競技大会に菅谷稲子さん初出場（以来個人総合競技には50年から7年連続出場）<br>岩手県高校珠算選手権大会で団体優勝<br>全国高校珠算競技大会岩手県予選で団体2位<br>全国大会へ出場（以来2年連続全国大会へ） |        |                    |                                    |  |
| 25 | 文芸     |   |   | S33. 7 | 文集「紫苑」創刊（以後第6号まで発  |                                    |  |



|    |     |  |  |   |   |  |
|----|-----|--|--|---|---|--|
|    |     |  |  | <p>刊される)</p> <p>S36. 市内文芸愛好会に出席。花巻四校文芸<br/>友好会員として活躍を始める</p> <p>S37. 花巻四校文芸友好会誌「きり」創刊（<br/>以後「きり」は第8号まで発刊される）</p> <p>S38. 文芸部の文集「紫苑」を改称し、「むす<br/>びめ」第1号創刊（以後第6号まで刊行<br/>される）</p> <p>S45. 文芸部の文集「結び目」を改称し、「つ<br/>ばめ」第1号を創刊（第2号で終刊）</p> |   |  |
| 26 | 吹奏楽 |  |  |   | <p>S63.9 全日本吹奏楽コンクール岩手県大会Cクラ<br/>ス銀賞</p> <p>H1. 管楽器・打楽器アンサンブルコンテスト花<br/>巻地区大会で最優秀賞</p> <p>H17.5 第14回管打楽器ソロコンテスト北東北大会<br/>で柿崎未奈美さんがチューバソロ・打楽器ソ<br/>ロで金賞</p> <p>H17. 全日本吹奏楽コンクール第43回岩手県大会<br/>Bクラス銀賞</p> <p>H24.8 全日本吹奏楽コンクール第50回岩手県大会<br/>銀賞（7年ぶり出場）</p> <p>H24.12 平成24年度全日本アンサンブルコンテスト<br/>岩手県大会花巻支部で、木管四重奏銀賞、金管<br/>六重奏銀賞、打楽器三重奏銅賞</p> <p>H26.10 *創部初となる第1回花巻東高等学校定期演<br/>奏会を開催</p> <p>H28.7 全日本吹奏楽コンクール第54回岩手県大<br/>会において、銀賞を受賞</p> |  |
| 27 | 美術  |  |  |   | <p>H25.11 *第36回岩手県高等学校総合文化祭美術工芸<br/>展（第51回県下高校美術展）で、絵画の部・<br/>デザインの部の両部門で、千田千愛さんが特賞<br/>を受賞</p>   |  |
| 28 | かるた |  |  |   | <p>H7.9 東北地区大会に佐藤大輔・安藤明恵・藤原</p>   |  |

|    |          |  |  |  |  |   |
|----|----------|--|--|--|--|---|
|    |          |  |  |  |  | 弘規の3選手が出場   |
| 29 | その他の文化活動 |  |  |  |  | <p>H3.11 「文庫による読書感想文・岩手県コンクール」で吉田千明さんが角川賞受賞</p> <p>H4.11 「文庫による読書感想文・岩手県コンクール」で小原里津子さんが角川賞受賞</p> <p>H6.10 第8回北上夜曲歌唱コンクール全国大会で山口英二君が優秀賞</p> <p>H6.11 NHK青春メッセージ東北コンクールに菊池浩子さんが出場</p> <p>H7.8 いわて文集まつりで図書館報「東雲」第7号が念願の最優秀賞を受賞、以後3年連続受賞</p> <p>H7.11 NHK青春メッセージ東北コンクールで鹿股由美が特別賞</p> <p>H12.2 岩手読書推進標語コンテストで佐藤里美さんが優秀賞を、高橋美奈子さんが奨励賞を受賞</p> <p>H12.8 いわて文集まつりで図書館報「Shinonome」第12号が3年ぶり4度目の最優秀賞を受賞、「大福帳」が特別賞</p> <p>H12 第2回高校生文芸道場北海道・東北ブロック「絵てがみ」コンクールで橋本葉澄さんが秋田県高文連会長賞を、阿部祐子・村田智子さんが奨励賞を受賞</p> <p>H12 第38回全国ファッションデザインコンテストで伊藤藍さんが佳作を受賞</p> <p>H13.8 いわて文集まつりで図書館報「Shinonome」第13号が5度目の最優秀賞を受賞、『沖縄短歌集～我らの修学旅行』が優秀賞、「卒業記念短歌絵巻戯畫」が特別賞を受賞、</p> <p>H14.2 岩手読書推進標語コンテストで八重樫美香さんが最優秀賞を、川村絵里さんが奨励賞を</p> |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |  | <p>受賞</p> <p>H17.8 いわて文集まつりで学習メディアセンター報「Shinonome」第17号が3年連続8度目の最優秀賞を受賞</p> <p>H23.11 第23回岩手県高等学校総合文化祭書道部門漢字仮名二種で、刀根駿也が秀作賞を受賞</p> |
|--|--|--|--|--|--|--|--|